

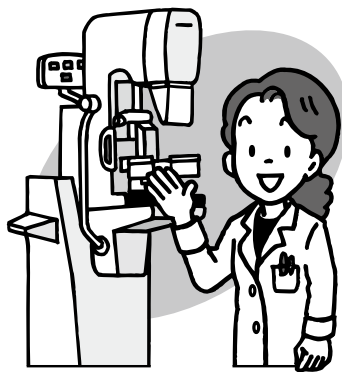
健康一口メモ



仙台市医師会
広報委員
伊藤 聡彦

日本では年間約6万人が乳がんと診断され、日本人女性の14人に1人となっています。死亡数からみると年間およそ1万3千人と女性の全がんと5位となっています。宮城県では平成19年で年間1140人の方が乳がんに罹患し、236人の方が乳がんで命を落としています。乳がんは死亡率はそれほど高くないものの、働き盛りに罹患する確率が高いと言え、罹患年代を考えると大切な時期が心身・経済的に大きく損なわれ、場合によっては家族関係、更に社会的にも大きな損失につながる「がん」といえます。従って救命率を上げると同時に、治療もできるだけ少なく済ませることで、心身的・時間的・経済的な負担を軽くする必要があります。そこでより早期に乳がんを発見するために検診が行なわれています。平成12年より50才以上を対象に世界水準であるマンモグラフィーによる検診が行なわれ、平成16年より対象が40才台に拡大して、現状では40才を迎えたら2年に一度、

乳がん



乳がん検診を受けることが国の指針となっています。しかしながらわが国では乳がん検診の受診率はあまり高くないのが現状です。OEC Dがまとめた平成23年の国際比較では50～60才の年代において欧米では70～80%の受診率に対してわが国は30%と低く、韓国の61%よりも下回ります。宮城県は平成22年で40%と全国3位と高い方ではありますが、今後検診受診率の向上が乳がんによる死亡を減らす上で重要なカギとなります。乳がん検診でマンモグラフィーを撮影する際、良い画像を得るために乳房をひきのばしたり、圧迫したりする必要があり、かなりの痛みも伴います。そのため撮影をいやがる方もいらっしゃいますが、乳がんが死亡するリスクを減らすというメリットに比べると小さな問題です。進んで検診を受けるようにしましょう。

〔伊藤病院／青葉区二日町〕

謹賀新年

「使用済みOA機器をもう一度世の中の御役に立てます!!」 東北3Rの買取制度をご活用ください。

これからの情報システムは
再生パソコンを中核に大幅なコスト削減を!
東北3Rシステムズでは再生パソコンの導入による大幅なコスト削減をご提案しております。
『Windows®7』の正規版を搭載した高品質な再生パソコンをご提供申し上げます。同一スペックでの大量導入も可能! 勿論1台からでも。システム構築に伴うシステムサポートも承ります。東北3Rシステムズはマイクロソフト社認定のMRRメンバーです。

使用済みIT・OA機器の処分に困っていませんか?

有価物売却でおトクに処分

One Stopでお引き取り。データ消去証明書の発行もいたします。(有償)

お引き取り機種の概要

IT機器関係/パソコン、サーバ、ディスプレイ、プリンタ、POS、HHT、ケーブル類、ルータ、UPS、その他IT装置として利用していたもの/OA機器関係/ワードプロセッサ、複合機、液晶プロジェクター、電子白板(OAボード)、シュレッダー、その他

買い取り
だから
実質負担金
なし

買い取り金
発生も

データは
完全消去

リサイクル
で環境に
優しく

地球環境にやさしい資源の再活用を実現する
Reduce, Reuse, Recycleの

株式会社 東北3Rシステムズ
代表取締役 漆畑 英司

〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 1-6-33

<http://tohoku-3r.co.jp>

古物商許可証 宮城県公安委員会 第221030002105号

お気軽にご相談を!

☎022-290-5432

FAX 022-290-5439

担当/畑山 (ハタヤマ) eメール:hatayama@tohoku-3r.co.jp